

東久留米市立南町小学校 第1学年

教科	児童・生徒の学習状況分析 更に工夫したい点	具体的な授業改善策	評価・検証方法、目標値 評価（◎、○、●）
国語	・平仮名を正しく覚えて表記することができない児童が多い。	・週に一回日記を書かせる。	◎学期の終わりには、プリントなどで定着度を図る。（2学期一回、3学期一回以上）
算数	・数の構成の理解に個人差が大きく見られる。	・ブロック操作する活動を通して、数の概念を体感する活動をできるだけ多く取り入れる。	◎たし算、ひき算、各6時間ブロックを使用して、授業を実施する。
生活	・生活体験に差が見られる。	・体験を多く取り入れる。	◎学期に1回以上、体験型学習を取り入れる。
音楽	・楽しく音楽活動に取り組んでいる。正しいリズムや音程を取れない児童もいる。	・リズム打ちや歌を歌う活動を多く取り入れる。	◎毎時間、リズム打ちや歌う活動を取り入れる。
図 作 画 工	・意欲的に活動に取り組んでいる。しかし、道具の正しい使い方ができない児童がいる。	・はさみや絵の具などの道具が、正しく使えるような活動を取り入れて、技能を修得させる。	◎2学期、3学期1回以上実施。
体育	・意欲的に活動しているが、ボール遊びなどでルールを理解できない児童が少数いる。	・丁寧にルールを教え、教えあいながら遊ぶ回数を増やす。	◎2学期、3学期1回以上、ルールのあるボール遊びを実施する。
科 特 別 道 徳 教	・価値項目に沿って、考えることができない児童がいる。	・価値項目を意識して考えられるワークシートを使う。	◎授業毎に、ワークシートを使用する。